

# 地域貢献ディスクロージャー（平成28年3月末現在）

## 加茂信用金庫と地域社会 この街と生きていく。

### ○ 当金庫の地域経済活性化の取組みについて

当金庫は、新潟県のほぼ中央に位置している加茂市・五泉市・新潟市、田上町を主要エリアとし、9店舗で事業活動を行っており、地元の中小企業者や住民が会員となっており、お互いに助け合い、お互いに発展して行くことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

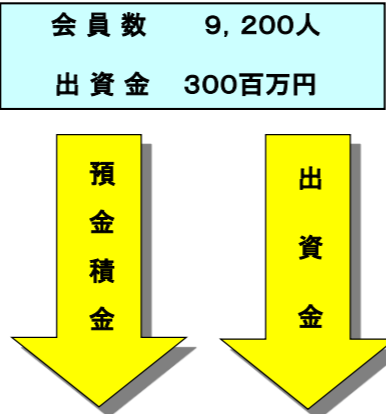
地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金・積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

### お客様 / 会員

**1. 預金に関する事項(地域からの資金調達の状況)**  
当金庫では、お客様のニーズにお答えできる豊富な預金商品をご用意して、地域の皆様の着実な資産作りをお手伝いします。  
また、大切な資産をより有利に幅広く、楽しみながら運用いただけるよう努力しています。

- ・元金100  
年金を受取っている方を対象に金利を上乗せする定期預金です。

**預金積金残高 [ 75, 826百万円 ]**



**3. 資金(貸出金を除く)の運用状況**

有価証券残高	20,618百万円
・国債	488百万円
・地方債	8,144百万円
・社債	9,423百万円
・株式	382百万円
・その他の証券	2,177百万円
預け金残高	23,067百万円
預証率	27.19%
預金積金	75,826百万円

**6. 文化的・社会貢献に関する事項**

1. 加茂市のシンボルである加茂山公園と加茂川の「市民一斉清掃」に大勢の職員で参加し、加茂市の美化に努めています。
2. 「越後加茂川夏祭り」、田上町地域事業「湯のまち巡り」に職員が積極的に参加し、地元の皆様と共に各地の行事を盛り上げています。
3. 毎年6月15日の「信用金庫の日」には、「愛の献血運動」を行っています。

今後、地域貢献活動について、会員や地元住民の皆さんはどんな活動を望んでいるのかなどを検討し、一層充実した地域貢献活動を行う方針です。

**2. 貸出金(運用)に関する事項(地域への資金供給の状況)**

(1) 預貸率 47.57%

(2) 貸出金残高 36,071百万円

業種別、用途別内訳	事業者	15,658	百万円
	個人	8,720	百万円
	地公体	11,693	百万円
	設備資金	4,349	百万円
	運転資金	23,417	百万円
	住宅ローン	5,266	百万円
	消費者ローン	2,672	百万円

(3) 制度融資取扱状況  
新潟県の中小企業支援のための経営安定資金、セーフティネット資金、木材産業等高度化推進資金等や加茂市、五泉市、新潟市、田上町の各市町の制度融資も取扱っています。  
また、当金庫独自の事業性融資や消費者ローンについても積極的に取扱を行っています。

(4) 融資商品

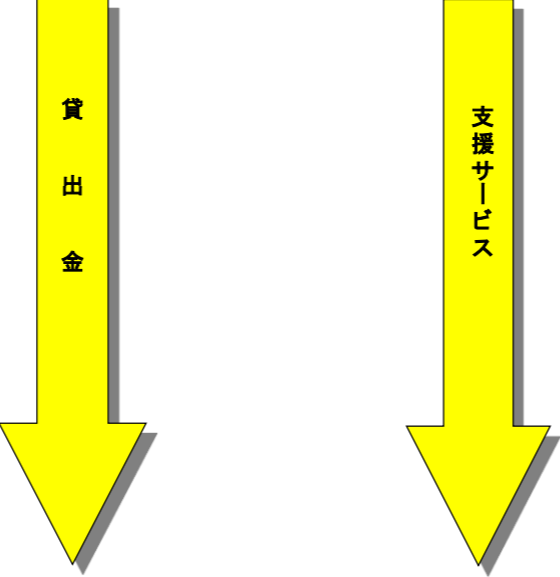
<b>(個人向け資金)</b>	<b>(事業性資金)</b>
・住宅ローン	・割引手形
・無担保住宅ローン	・手形貸付
・カーライフプラン	・証書貸付
・リフォームプラン	・当座貸越
・教育プラン	・事業者カードローン
・福祉プラン	・大型ビジネスローン
・シニアライフローン	
・個人・フリーローン	
・カードローン	

**加茂信用金庫**

地域貢献の体制整備

(1) 店舗体制  
9店舗で営業を行っています。  
(本店営業部・西加茂支店・上条支店・五泉支店・村松支店  
新津支店・田上支店・白根支店・北上支店)

(2) 常勤役員職員数  
99人 (内訳 理事6人 監事1名 職員92名)



### お客様 (会員)

**4. 今期決算に関する事項**

業績につきましては、預金は、指定金融機関の契約による交替から公金預金が減少し、期末残高は75,826百万円で前期比594百万円減少しましたが、平均残高は個人預金等の増加から76,415百万円で前期比654百万円増加いたしました。貸出金は、積極的に融資推進を行なった結果、期末残高は36,071百万円で前期比2,721百万円増加し、平均残高も34,807百万円で前期比2,279百万円増加いたしました。

収益面につきましては、厳しい経済環境から2件の倒産発生があり、また、経営および資産の健全性を高めるため積極的に不良債権処理を実施し、貸出金償却479百万円、個別貸倒引当金繰入23百万円を計上いたしました。国債等債券売却益463百万円を計上し、経常利益52百万円、当期純利益43百万円を計上することができました。この不良債権処理の結果、不良債権比率(金融再生法ベース)は5.11%と前期比2.57%低下いたしました。

また、自己資本比率は18.72%と前期比0.32%減少いたしました。依然として高い水準を維持しております。このような高い自己資本比率を維持し続けておりますことは、地域の皆さまからの高い信頼とご支援によるものであり感謝を申し上げますとともに、今後も、積極的に中小企業支援、育成を推進し、地域の発展にお役に立てますよう邁進する所存でございます。

**5. 取引先への支援等**

(1) 顧客ネットワーク化の取組み  
各地区後援会、かもしんきん大関倶楽部、毎年楽しい企画で旅行する「旅の会」等で顧客ネットワーク化に積極的に取り組んでいます。

(2) 経営改善支援先等への支援  
融資部 審査課、管理課、支援課と営業店が一体となって、中小企業の支援・再生を積極的に行っています。今後も、企業の将来性、成長性を踏まえた事業性評価に基づき、経営改善のためのアドバイスや企業に役立つ支援を心がけ、積極的に経営改善のお手伝いを行ってまいります。

(3) 創業・新事業への支援に向けた様々な取組み  
地域産業の特性を再度認識し、情報収集により補助金、助成金に関するアドバイスをしながら、地域活性化に役立つビジネスマッチングを提案し支援する方針です。  
地方公共団体の産業政策や商工会議所・商工会と連絡をとりながら企業創業等の情報を収集してまいります。

(4) 経営相談業務の実施状況  
現在、かもしんきん大関倶楽部で経営に関する講演会、企業視察を行っており、今後経営相談業務等の活動も実施して行く予定です。

(5) 地域の人づくり支援  
上記(4)同様に、次世代を担う若手経営者・後継者の資質向上を目的とした「かもしんきん大関倶楽部」で、講演会、企業視察等を行っています。